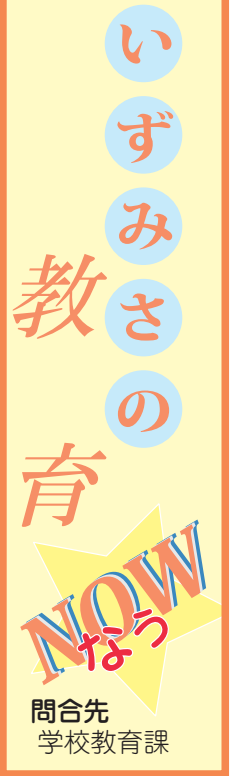


文部科学省から令和元年12月に打ち出されたGIGAスクール構想は、その目的を「1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する」と位置付けています。

本市におきましても、国のGIGAスクール構想の流れに則り、市内小・中学校における高速大容量のネットワーク環境と1人1台端末の整備を一体的に進め、令和3年2月末にすべての小・中学校のハード面の整備を完了しました。現在は、主体的・対話的で深い学びを実現すべく、学校において各教科などでのPC端末を活用した学習の研究などソフトウェアの実践を重ね3年が経過しようとしています。これまでの本市における確かな教育実践の蓄積に加え、ICTを学習において効果的に活用することに

泉佐野市のGIGAスクール構想について



より、授業での学習の幅が大きく広がって深まっています。

また、1人1台端末の活用を、日常的に、あるいは夏休みなどの長期休業期間に家庭へ持ち帰ることに、学校の授業や学習だけでなく、家庭と学校のコミュニケーションや課題・提出物のやり取りなど様々な活用が進んでおり、令和の学びのスタンダードとして、現在進行形で進化を続けています。

泉佐野市のGIGAスクール構想は、子どもたち一人ひとりに公正に最適化され、資質・能力を一層確実に育成できるICTを活用した教育活動をより一層推進し、「いつでも、どこでも」主体的・対話的で深い学びによって課題を追求していくことができる「生きる力」を育む教育を目指します。ご理解ご協力をお願いします。

※GIGA=Global and Innovation Gateway for All



学校園紹介



岐阜県にある同じ名前の学校と交流  
～上之郷小学校～

みなさんは、岐阜県にも「上之郷小学校」があるのを知っていますか。千代松市長から岐阜県可児郡御嵩町に「上之郷小学校」があることを教えていただいたことから、新しい交流が始まりました。手紙での交流を経て、2月23日・24日に「岐阜県可児郡御嵩町立上之郷小学校」へ希望者8人が行く予定です。

上之郷小学校では、「児童が中心となっておりくむ活動」を大切にしています。例えば「にこにこ集会」や「子どもフェスタ」などがあります。今回は市役所の教育総務課のみなさんの力を借りながら、児童が中心となって、旅のしおりをつくったり、事前学習会を企画・運営したりしています。

交流初日は、御嵩町の上之郷小学校5・6年生のみなさん26人が自分たちでつくった大豆とお米を使って「きな粉もち」で迎えてくれる予定です。また2日目には、御嵩町の新しい伝統料理である「みたけ華ずし」を地域のみなさんや小学生といっしょに作って食べる予定です。

上之郷小学校の児童たちは「楽しい活動」を通して、学ぶことのおもしろさを感じ、自分への自信を深めています。



末広小学校子ども平和宣言  
～末広小学校～

末広小学校では、毎年8月の登校日に全校集会で、平和学習を行っています。また、反戦・平和への思いを深める活動として、6年生が被爆地の広島へ修学旅行に行っています。

今年度の6年生は、グループに分かれて戦争の悲惨さや平和の大切さを事前に学習し、出発前に全校集会で発表しました。学習のまとめとして、広島市の平和記念公園を訪れ、被爆体験者のお話を聞いた後、資料館を見学し、学習を深めていきました。原爆の子の像の前では、平和セレモニーを実施し、末広小学校を代表して千羽鶴を捧げ、校内音楽会でも披露した「Orizuru」の歌声を届けてきました。

広島で学習した6年生は学校に戻り、自分たちでできることはないかと話し合い、自分たちの「平和宣言」を考えることにしました。自分たちで考えた言葉をつないでできた「末広小学校子ども平和宣言」は、全校集会で発表されました。末広小学校では、この「平和宣言」を大切に、日々を過ごしていきます。

